

令和元年度主要事業計画

児童サービス事業

■ 親と子の読書講座

【パパ・ママ絵本講座】

親子で絵本やわらべうたに親しむことの楽しさと大切さを伝えるとともに、家庭での絵本の与え方・選び方についてお話しする。

開催日 城北図書館会場:6月1日、8日、15日(いずれも土曜日)
都田図書館会場:6月9日、16日、23日(いずれも日曜日)
※2つの会場で、3つのテーマについて各1回の講座を行う。希望する日に参加する

対象 平成29年4月1日～平成30年3月31日生まれの子と保護者

募集定員 各コース15組

【絵本講座～おうちで読み聞かせを楽しもう～】

毎週水曜日に中央図書館で開催されている「えほんとわらべうたの会」終了後、「パパ・ママ絵本講座」の講話部分のみを参加した保護者向けにお話しすることで、絵本やわらべうたに親しむことの大切さ、家庭での絵本の与え方・選び方について理解を深めてもらう。

開催日 中央図書館:5月22日、6月26日、7月24日
8月28日、9月25日、10月23日(いずれも第4水曜日)
*3つのテーマについて各2回の講座を行う。希望する日に参加する

対象 絵本の読み聞かせに関心のある幼児を持つ保護者

【おでかけ絵本講座】

保護者や読み聞かせボランティア等を対象に幼稚園・保育園・小学校等へ出かけて絵本の読み聞かせについて講義をする。

開催日 随時

対象 市内の幼稚園、保育園、小学校等

【あかちゃんのための絵本講座】

絵本やわらべうたを通じて親子でふれあうことの大切さを伝えるとともに、月齢に応じたお薦めの絵本とわらべうたを紹介する。

開催日 前期 7月1日、4日、5日、7日 後期 10月28日、31日、11月10日、15日

会場 前期 全1回・4館 後期 全1回・4館

対象 誕生月が平成30年4月以降の子を持つ保護者、
または現在妊娠中の人(夫婦、祖父母、子ども連れの参加も可能)

募集定員 各会場15組

■ 読み聞かせボランティア養成講座

読み聞かせボランティアとして奉仕する人材を養成するための基礎講座を開催する。

| | |
|-----|-----------------------|
| 開催日 | 令和元年9月24日～11月19日[全8回] |
| 会場 | 中央図書館 |

また、前年度の修了生を対象に、ステップアップ講座を開催する。

| | |
|-----|---------------------|
| 開催日 | 令和2年1月～2月(調整中)[全3回] |
| 会場 | 中央図書館、城北図書館 |

■ ブックスタート

8ヶ月から満1歳の赤ちゃんと保護者を対象に、絵本を通じて親子でふれあうことの大切さを伝えるため、読み聞かせやわらべうたの実演、アドバイスをする。おすすめの絵本リストとともに絵本を1冊プレゼントし、赤ちゃんの図書館利用者カードを発行する。市内全図書館や保健福祉センター(1カ所)民間施設(2カ所)で通年月1～2回程度実施。(一部の図書館では隔月あるいは年1回)また、外国語の通訳付きブックスタートを、年度内12回実施する。

| | |
|--------|---------------------------|
| ポルトガル語 | 平成31年4月、令和元年7月、10月、令和2年1月 |
| 英語 | 令和元年5月、11月、令和2年2月 |
| 中国語 | 令和元年6月、9月、12月、平成31年3月 |
| タガログ語 | 未定 |

■ おはなし会、えほんとわらべうたの会、特別おはなし会、おでかけおはなし会

乳幼児・児童あるいは親子に対して、絵本の読み聞かせ・ストーリーテリング・わらべうたを行い、読書習慣の形成と図書館の利用促進を図る。

| | |
|-----|---------------------------------------|
| 開催日 | 通年(毎週月曜日・水曜日・木曜日・土曜日等) |
| 会場 | 全図書館内(障がいを持つ子どもたちには施設へ出向いておはなし会を開催する) |

■ こども郷土研究講座

図書館が所蔵する郷土史に対して資料から小学生の関心が高そうなテーマを取り上げて講座を開催し、参加者により一層の興味を持ってもらい、正しい知識と理解を得る場を提供する。

| | |
|------|------------------------|
| 開催日 | 令和元年5月12日 |
| 会場 | 中央図書館 |
| 対象 | 浜松市内の小学3年生～6年生 *保護者同伴可 |
| 募集定員 | 20人 |

■ 学校との連携・学校図書館への支援

【学校図書館担当者研修】

| | |
|------|---------------------|
| 開催日 | 令和元年9月10日(調整中) |
| 講師 | 静岡県立中央図書館資料課職員(調整中) |
| 開催場所 | 中央図書館 |
| 対象 | 小・中学校の学校図書館補助員 |

【学校図書館補助員連絡会】

| | ① | ② |
|-----|----------------------|----------------------|
| 開催日 | 令和元年5月10日 | 10月～11月（4回を予定） |
| 会場 | 中央図書館 | 市内地区図書館（3館を予定。現在調整中） |
| 内容 | 学校図書館システムの活用について | 情報交換会 |
| 対象 | 市内小・中学校に勤務する学校図書館補助員 | |

【学習支援パック貸出】

総合的な学習の時間、社会科・理科等での調べ学習や、国語科での読書活動に活用できる図書をパックにして小・中学校に貸し出しをする。

【浜松市調べ学習コンクール】

「調べ学習」は子どもたちが「自ら考え、課題を解決する力」を養う上で大切な学習と考える。小学3年生～6年生の児童を対象に、図書館の資料を使って調べ学習をした成果を募集して、その努力や工夫を評価するコンクールを行う。この上位入賞作品は全国コンクール「図書館を使った“調べる学習”コンクール」に出品する。

【調べ学習講座】

調べ学習のテーマの決め方や図書館の資料を使った調べ方について学ぶ講座を、図書館で作成した「調べ学習の手引き」を使って行う。

| | |
|------|---|
| 開催日 | 令和元年6月～8月 |
| 開催場所 | 市内9図書館、17回開催（中央図書館で3回、城北・天竜・浜北・東・はまゆう・都田2回開催） |
| 対象 | 小学3年生～6年生各館15人程度 |

【読書感想文コンクール】

市内の小・中学校の児童・生徒を対象にコンクールを行い、読書習慣を育成するとともに、読書活動の普及を図る。

【おでかけ図書館】

図書館職員が小学校に出かけて調べ学習の進め方の講座を行う。また、ボランティアを派遣して読み聞かせやストーリーテリングを行う。

【図書館訪問・職場体験・調べ学習等受け入れ】

総合的な学習、施設見学及び実習の受け入れを行い、小中学生の時期に図書館の利用方法を知り、生涯に渡る図書館利用の基礎を養う。

また、高校生・大学生等を対象とする図書館実習の受け入れも行う。

- ・ 総合的な学習活動の受け入れ
- ・ 中学生職業体験の受け入れ
- ・ 高校生・大学生による実習

【図書展示会】

新刊図書や調べ学習に活用できる図書等を見る機会を提供し、学校図書館に所蔵する図書の選書の参考とする。

| | |
|------|-----------------------------|
| 開催日 | 令和元年6月20日、21日 |
| 開催場所 | 浜北文化センター |
| 対象 | 小・中学校の教員や学校図書館補助員、市立図書館職員など |

課題解決支援に関する事業

■ 情報活用講座

地域や住民の様々な課題解決を支援するため、図書館を活用して市民の情報リテラシーの育成を図る講座を開催する。

開催日 年3回(予定)

開催場所 城北図書館

音楽図書館事業

■ 音楽のまち講座

城北図書館の音楽図書館としての機能を活かし、楽器博物館とも連携を図りながら音楽関連講座を実施する。

開催日 年4回(予定)

開催場所 城北図書館

障がい者サービスに関する事業

■ 声のライブラリー

視覚障がい者の方へ、録音図書・点字図書の作製及び貸出し等を行い、豊かな読書環境の実現を図る。なお、業務運営にあたってはボランティアグループ「かたりべの会」と連携して実施する。

■ 音訳奉仕者養成講座

録音図書作成に必要な朗読知識・技術を指導し、ボランティア活動に参加できる奉仕者を養成する。

開催日 令和元年6月～令和2年3月 全30回

開催場所 城北図書館

対象 15人

■ 点訳奉仕者養成講座

点字図書作成に必要な点訳知識・技術を指導し、ボランティア活動に参加できる奉仕者を養成する。

開催日 令和元年9月～11月全10回

開催場所 城北図書館

対象 15人

一般向け講座・講演会等

■ 読書推進講演会

* 浜松読書文化協力会と共催で実施予定

| | |
|-----|----------------|
| 開催日 | 令和元年8月24日(土) |
| 講師 | 上野 誠 氏(奈良大学教授) |
| 会場 | 中央図書館 |

■ 子ども読書推進講演会

| | |
|-----|-----------------------|
| 開催日 | 令和元年10月～12月で調整中 |
| 講師 | 山口 雅子 氏(学習院女子大学非常勤講師) |
| 会場 | 中央図書館 |

■ 郷土研究講座(前期)

「初歩の古文書解読」古文書の解読等を通して郷土の歴史を研究し、その時代の社会生活に触れる。

| | |
|------|----------------------|
| 開催日 | 令和元年9月7日・9月14日・9月21日 |
| 講師 | 岩崎 鐵志 氏(静岡県立大学名誉教授) |
| 会場 | 中央図書館 |
| 募集定員 | 各60人 |

■ 郷土研究講座(後期)

浜松市が所蔵する浮世絵、絵図、古地図などの歴史資料に触れ、郷土の発展について知識を深める。

| | |
|------|--------------------------|
| 開催日 | 令和元年12月～令和2年3月(調整中)[全3回] |
| 会場 | 中央図書館 |
| 募集定員 | 各60人 |

■ 古文書解読会

古文書の解読を通して、古文書所有者への資料保存の啓発及び浜松市史資料の発掘を図る。

| | |
|------|------------------------|
| 開催日 | 令和元年8月31日 |
| 会場 | 中央図書館 |
| 募集定員 | 8人(1人3点以内 古文書・軸物・古絵図等) |

多文化サービス事業

■ 多文化サービスイベント

【いろいろなことばのおはなし会】

日本語と英語やポルトガル語などいろいろな国の言語で、おはなし会を開催。各国のわらべうたや手遊びなども紹介。

| | |
|-----|--|
| 開催日 | 令和元年8月23日 ほか 12月、令和2年3月開催予定 |
| 会場 | 中央図書館 |
| 対象 | 多言語による絵本の読み聞かせに関心のある人。用いる絵本の対象年齢概ね3～8歳。 *他、随時開催 |

【図書館ツアー】

利用登録の方法、資料の予約方法、自動貸し出し機の使い方、リクエストサービスの紹介、ブックスタートやおはなし会といったサービス内容について通訳を交えて紹介する。

| | |
|-----|--|
| 開催日 | 令和元年8月14日 |
| 会場 | 中央図書館 |
| 対象 | 教育委員会等に配属される新規 ALT 及び CIR 14人(うち2人は引率兼通訳) *他、随時開催 |

【外国語の通訳付きブックスタート】(再掲)

| | |
|------|--|
| 開催日時 | 令和元年4月20日、5月18日、6月15日、7月20日、9月21日、10月19日、11月16日、 12月21日、令和2年1月18日、2月15日、3月21日 * いずれも第3土曜日 |
| 会場 | 中央図書館 |
| 対象 | 外国語(ポルトガル語、英語、中国語)を母語とする乳幼児とその保護者 |

■ はままつ電子図書

【はままつ電子図書】

平成30年2月より試行していた電子図書サービスを、令和2年1月より正式サービスとして実施予定。

医療・健康情報サービス事業

■ 医療・健康情報サービス事業

市民ひとりひとりが生きがいを持ち、いきいきと生活できる健康都市を目指す浜松市において、図書館では、市民が自ら調べ課題解決をするための支援として「医療・健康情報サービス」に取り組み、資料の充実、関係機関との連携に努める。

- ・ 「医療・健康情報コーナー」における医療・健康情報の収集と提供
- ・ 関係機関と連携し、市民と医療・健康情報、行政サービスをつなぐ支援
- ・ 医療・健康情報に関する講座等の実施
- ・ 職員の研修会等への講師派遣
- ・ 職員の資質及び能力向上を図るため職員研修や連絡会の開催、研修会への参加

市史編さん事業

■ 市史編さん事業

市史編さん事業に伴いこれまでに収集した史料の整理・保存に努め、活用を図る。

- ・ 「浜松市史」四・五(通史編)他の販売
- ・ 「浜松市史」一～五及び合併前の市町村史を浜松市文化遺産デジタルアーカイブにて公開
- ・ 歴史的公文書など郷土に関する史料の保存について、市関係機関へ協力を依頼

電子図書館事業

■ 浜松市文化遺産デジタルアーカイブ整備事業

図書館及び博物館・美術館が所蔵する浜松市の歴史資料(古文書や絵図等の地域の文化財)をデジタル化し、インターネットで公開することにより、市内外に浜松市の魅力を発信する一助とする。

■ 国立国会図書館『図書館向けデジタル化資料送信サービス』の実施

国立国会図書館がデジタル化した資料のうち、絶版等の理由で入手困難な約 150 万点の資料を利用可能とする。

■ 国立国会図書館『歴史的音源送信サービス』の実施

国立国会図書館デジタルコレクション内の資料のうち、SP盤、金属原盤等の歴史的音源約 5 万音源を試聴可能とする。

シニアサービス事業

■ 高齢者福祉課との共催企画事業

【図書館で学ぶ認知症講座】

「認知症サポーター養成講座」と事例報告を併せて開催。図書館所蔵の関連資料や情報を提供することで、認知症に対する理解をより深めてもらう。

| | |
|------|--|
| 開催日 | 令和元年7月6日(土) |
| 講師 | 認知症サポーターキャラバンメイツ(講師の選定は、高齢者福祉課で調整中) 山岸 えり 氏(レインボー～浜松若年性認知症家族会～代表) |
| 会場 | 中央図書館 |
| 募集定員 | 100人 |

【図書館で学ぶ知って得するお出かけ講座】

高齢者福祉課で実施している「知って得するお出かけ講座」を図書館で開催することにより、関連資料の活用の促進をはかり、講座内容についての理解をより深めてもらう。

| | |
|------|-----------------------------------|
| 開催日 | 令和元年9月11日、10月26日、11月13日、令和2年2月18日 |
| 講師 | *高齢者福祉課で現在、調整中 |
| 会場 | 中央図書館、舞阪図書館、都田図書館、城北図書館で各1回 |
| 募集定員 | 20～40人 |

■ シニアのための楽しい音読教室

図書館資料を活用して音読をすることで、心身の活性化を図る。また、大勢の人が集まり、同じテキストを音読する事でコミュニケーションが生まれるきっかけ作りの場とする。

| | |
|-----|-------------------------------------|
| 開催日 | 平成31年4月17日(水) *他、年度内に2回実施予定(日程は調整中) |
| 会場 | 中央図書館 |
| 対象 | 概ね60歳以上の音読に興味のある人 |

募 集 定 員 40 人

そのほかの事業

■ 第 61 回こどもの読書週間企画展

平成 31 年 4 月 23 日～令和元 5 月 12 日

■ 第 73 回読書週間企画展

令和元年 10 月 27 日～11 月 9 日

■ 中学生図書館ボランティアの受け入れ

活字離れや図書館離れが進む年代である中学生を対象に、ボランティア活動を通して社会奉仕の大切さと読書への関心を高める。

活 動 場 所 22 図書館

活 動 内 容 書架整理・配架等の作業

■ 中央図書館企画展示「田畑政治展」

水泳とオリンピックに生涯ささげた浜松市出身の田畑政治氏の顕彰事業として企画展示を行う。(浜松読書文化協力会と共催事業)

開 催 日 令和元年 6 月 28 日～12 月 25 日

会 場 2 階展示ケース及び郷土資料室

■ 16 ミリフィルムライブラリー

社会教育の振興及び学校教育の促進を図るため、16 ミリフィルム等の団体貸出、巡回映画会、映写機操作技術講習会を実施する。

- ・ 巡回映画会
- ・ 映写機操作技術講習会[2 年に 1 回] ※令和元年度開催なし。

■ 図書館だよりの発行

図書館利用に関する情報の提供を目的として発行する。

発 行 毎月 10 日

発 行 部 数 1,300 部